

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-7664

(43)公開日 平成 5年(1993) 1月19日

(51)Int.Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
A 6 3 F	9/00	5 1 1 E	8603-2C	
	5/04	5 1 2	7130-2C	
	7/02	3 3 2 B	8804-2C	
		3 4 9 Z	9113-2C	
			8818-3E	
			G 0 7 F 7/ 08	S
			審査請求 未請求	請求項の数 1 (全 7 頁) 最終頁に続く

(21)出願番号 特願平3-13226

(22)出願日 平成 3年(1991) 2月 4日

(71)出願人 591021752

日本電動特許株式会社

大阪府大阪市中央区谷町 3丁目 1番11号

(72)発明者 徳山 謙二郎

大阪府大阪市中央区谷町 3丁目 1番11号

日本電動特許株式会社内

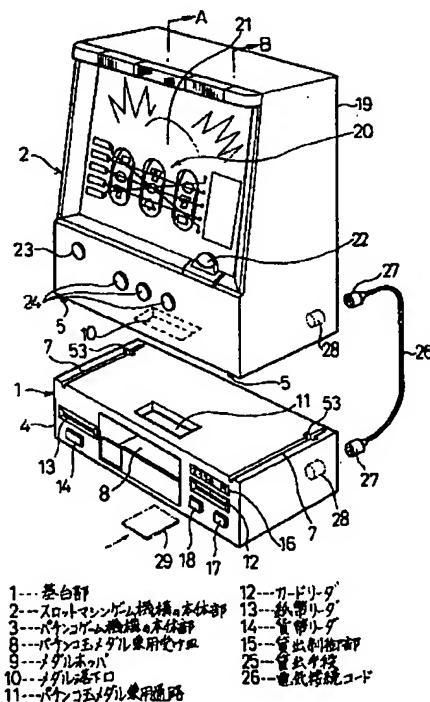
(74)代理人 弁理士 石原 勝

(54)【発明の名称】 遊技機

(57)【要約】 (修正有)

【目的】 パチンコ機又はスロットマシンを貸出機構とゲーム機構とに分離し、パチンコ機又はスロットマシンの何れかの選択及びこれ等のモデルチェンジを無駄なく行い、且つ、遊技場の利用効率を高める。

【構成】 基台部 1 にプリペイドカード又は紙幣又は貨幣による貸出制御部と、パチンコ玉メダル兼用受け皿 8 と、この受け皿 8 とパチンコ玉又はメダルの落下口 10 とを連通するパチンコ玉メダル兼用通路 11 とを設ける一方、本体部 2 に、前記貸出制御部の貸出指示に基づいて前記落下口 10 と前記兼用の通路 11 を通して前記パチンコ玉メダル兼用受け皿 8 に落下させる貸出手段を設け、前記パチンコ機本体部又はスロットマシン本体部 2 を前記基台部 1 に載置し、この本体部 2 と基台部 1 とを電氣的に接続することにより前記貸出制御部と前記貸出手段とを接続した。



BEST AVAILABLE COPY

1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 バチンコゲーム機構を備えたバチンコ機本体部と、スロットマシンゲーム機構を備えたスロットマシン本体部とを選択的に載置しうる基台部を備え、この基台部にプリペイドカード又は紙幣又は貨幣による貸出制御部と、バチンコ玉メダル兼用受け皿と、この受け皿の上部にありこの受け皿と前記本体部に設けたバチンコ玉ホッパ又はメダルホッパに連通するバチンコ玉又はメダルの落出口とを連通するバチンコ玉メダル兼用通路とを設ける一方、前記本体部に、前記貸出制御部の貸出指示に基づいてバチンコ玉又はメダルを前記バチンコ玉ホッパ又はメダルホッパから前記落出口と前記兼用の通路を通して前記バチンコ玉メダル兼用受け皿に落下させる貸出手段を設け、前記バチンコ機本体部又はスロットマシン本体部を前記基台部に載置し、この本体部と基台部とを電氣的に接続することにより前記貸出制御部と前記貸出手段とを接続したことを特徴とする遊技機。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、プリペイドカード、紙幣又は貨幣による貸出機構を内蔵するバチンコ機又はスロットマシン等の遊技機に関連し、特に、貸出機構を内蔵する一つの基台部に、バチンコ機本体部とスロットマシン本体部とを取替え可能に組合せて使用する遊技機に関する。

【0002】

【従来の技術】従来のスロットマシン又はバチンコ機等の遊技機は、一台が一つの外装ケースに一体に組み込まれているので、流行等によつてディスプレイ表示等のモデルチェンジを行う場合には、モデルチェンジが必要な部分だけではなく、前記外装ケースを内部と一体に全部取り替えていた。最近図12に示すように、この種遊技機60が貨幣・カード兼用で縦長のメダル又は玉貸出機61と交互に隙間なく横に並べられて使用されているが、遊技機そのものの構造は以前と同様に一台づつが一つの外装ケースに一体に組み込まれている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】従って、従来の技術では、流行に従って遊技機のモデルチェンジを行う場合には、モデルチェンジが必要な部分だけではなく、前記外装ケースを内部と一体に全部取り替えねばならず無駄が多いという問題点があつた。又、遊技機とメダル又は玉貸出機を横に並べて使用する場合には、この貸出機の設置スペース分だけ遊技機の設置可能台数が減少し、遊技場の使用効率が低下するという問題点がある。本発明はこれ等の問題点の解決をその課題としている。

【0004】

【課題を解決するための手段】本発明の遊技機は上記課題を解決するために、バチンコゲーム機構を備えたバチンコ機本体部と、スロットマシンゲーム機構を備えたス

2

ロットマシン本体部とを選択的に載置しうる基台部を備え、この基台部にプリペイドカード又は紙幣又は貨幣による貸出制御部と、バチンコ玉メダル兼用受け皿と、この受け皿の上部にありこの受け皿と前記本体部に設けたバチンコ玉ホッパ又はメダルホッパに連通するバチンコ玉又はメダルの落出口とを連通するバチンコ玉メダル兼用通路とを設ける一方、前記本体部に、前記貸出制御部の貸出指示に基づいてバチンコ玉又はメダルを前記バチンコ玉ホッパ又はメダルホッパから前記落出口と前記兼用の通路を通して前記バチンコ玉メダル兼用受け皿に落下させる貸出手段を設け、前記バチンコ機本体部又はスロットマシン本体部を前記基台部に載置し、この本体部と基台部とを電氣的に接続することにより前記貸出制御部と前記貸出手段とを接続したことを特徴としている。

【0005】

【作用】本発明の遊技機は上記構成により、基台部にバチンコ機本体部又はスロットマシン本体部を選択的に取り付け取り外し可能に載置して使用でき、且つ、遊技方法の流行に関係があるゲーム機構を本体部に組み込み、前記流行と関係がない機構を基台部に組み込んでいるので、これを遊技場に設置する場合、遊技機の島を前記基台部を密接して並べて構成し、客の好みに合わせてバチンコ機又はスロットマシンのいずれかを選び、且つ、その時の流行モデルの本体部をその上に載置して使用し、流行が変われば、本体部のみを新流行モデルの本体部に取替え基台部はそのまま長期にわたって使用でき、又、メダル又は玉の貸出機を遊技機の間に並べて使用している従来技術に比べて横に並設の貸出機のスペース分だけ遊技機を多く設置することができる。

【0006】又、本発明では、上記の利点があるだけではなく、遊技そのもの及び玉やメダルの精算は従来通りなので、バチンコゲーム及びスロットマシンゲームの人気の源である配当玉又はメダルが出る時の快感とこれらを精算する時の喜びは変わらない。

【0007】

【実施例】本発明の実施例を図面に基つて説明する。図1と図2は本発明の一実施例の分離状態の斜視図である。図1の基台部1と図2の基台部1とは同一物である。図1の本体部2はスロットマシンゲーム機構を備え、図2の本体部3は、バチンコゲーム機構を備えている。基台部1の幅は本体部2及び3の幅と等しいが、基台部1の奥行は本体部2の奥行に等しく本体部3の奥行よりも大きい。基台部1には本体部2又は3を取替え可能に載置するので、基台部1の外装ケース4の上面両端部近くには本体部2及び3の底面にある凸条5又は6と嵌合して本体部2又は3を固定する溝7がある。本体部3の奥行は基台部1の奥行よりも小さいので本体部3を載置する場合には、ストッパ50を図2と図10と図11に示すように溝7に取り付ける。

【0008】図10は溝7とストッパ50との縦断面

3

図、図11はストップ50の分解図で、ストップ50はネジ51とストップ片52とストップ片52が嵌合する凹部53及びネジ51と螺合するように溝7に設けたネジ孔54（図示せず、図10参照）とからなる。

【0009】図3は図1の実施例の制御に関するブロック図であり、図6と図7は、夫々図1のA-A線とB-B線における断面図である。以下に、図1、図3、図6、図7に基づいてこの実施例を説明する。

【0010】基台部1の上面の中央近くには基台部1の内部に設けたパチンコ玉メダル兼用受け皿8と、本体部2に設けたメダルホッパ9の下部にあるメダル落下口10又は後述のパチンコゲーム機構を備えた本体部3に設けたゲーム玉受け皿37の下部にある玉落下口36とを連通するパチンコ玉メダル兼用通路11がある。

【0011】基台部1にはブリベイドカードのカードリーダー12又は紙幣又は貨幣のリーダー13、14を含む貸出制御部15が組み込まれる。この貸出制御部15には、パチンコ玉とメダルの切替手段がついている。

【0012】基台部1の外装ケース4の前面には、前記カードリーダー12と連動するカード残額表示手段16と貸出指示手段17と終了指示手段18とが設けられる。

【0013】この基台部1を図5に示すように遊技機の島1に横に並べて設置する。

【0014】図1のスロットマシンゲーム機構を組み込んだ本体部2の外装ケース19には、リール部20と前記メダルホッパ9とが内蔵され、リール部20のデスク表示21が外装ケース19の前面上半部に設けられ、外装ケース19の前面下半部には、メダル投入口22とスタート指示手段23とストップ指示手段24とが設けられている。

【0015】又、本体部2には、基台部1の前記貸出制御部15からの指示に基づいて、前記メダルホッパ9からメダルをメダル落下口10と前記パチンコ玉メダル兼用通路11とを通して前記パチンコ玉メダル兼用受け皿8に落下させる貸出手段25がある。

【0016】この本体部2を基台部1に載置し、更に、両端にプラグ27を付けた電気接続コード26を用いてコセント28を介して前記貸出制御部15と前記貸出手段25とを接続して稼働状態になる。

【0017】遊技を行うには、図1に示すように、ブリベイドカード29をカードリーダー12に挿入する。カードリーダー12はカード29の残額を読み取りその残額を残額表示手段16に示すと共に貸出手段25に伝達する。次いで、貸出指示手段17を押すと一回押す毎に決められ枚数のメダルの貸出指示を貸出手段25に伝える。貸出手段25は伝達された前記残額と貸出指示とを判断して指示された枚数のメダルをメダルホッパ9から出してメダル落下口10とパチンコ玉メダル兼用通路11とを通してパチンコ玉メダル兼用受け皿8に落下させる。

4

【0018】このメダルをメダル投入口22から投入し、次いで、スタート指示手段23を押し、ストップ指示手段24を押して遊技をおこなう。

【0019】遊技中に、貸出指示手段17によつて貸し出されたメダルの数相当額を貸出制御部15と貸出手段25とがスタート時のカード残額から減算しそのカード残額を残額表示手段16及びカードリーダー12に伝えている。

【0020】遊技中に配当があれば、本体部2のスロットマシンゲーム機構が従来技術と同様に前記メダルホッパ9から配当メダルを出してこれをメダル落下口10とパチンコ玉メダル兼用通路11とを通してパチンコ玉メダル兼用受け皿8に落下させる。

【0021】遊技終了時に終了指示手段18を押せば、終了の指示がカードリーダー12に伝わりその時のカード残額によつてカードリーダーはカード29を書き換えると共にカード表面に残額の印刷を行い、カード29を排出して遊技は終了する。

【0022】紙幣リーダー13又は貨幣リーダー14を使用する場合には、紙幣又は貨幣を紙幣リーダー13又は貨幣リーダー14に挿入する、紙幣リーダー13又は貨幣リーダー14はその金額を読み取りその金額に応じた枚数のメダルの貸出指示を貸出手段25につたえる。貸出手段25は指示された枚数のメダルをメダルホッパ9から出してメダル落下口10とパチンコ玉メダル兼用通路11とを通してパチンコ玉メダル兼用受け皿8に落下させる。

【0023】この後の遊技は従来技術と同様におこなう。

【0024】次に、図2と、図2の実施例の制御に関するブロック図である図4と、図2のA-A線とB-B線における夫々の断面図である図8と図9とに基づいてこの実施例を説明する。

【0025】図2のパチンコゲーム機構を組み込んだ本体部3の外装ケース30には、発射された玉を外れ玉と入り玉に分けて処理する玉循環機構31が内蔵され、ディスク表示32が外装ケース30の前面上半部に設けられ、外装ケース30の前面下半部には、発射ハンドル33と、持玉表示手段34が設けられている。

【0026】本体部3には、玉ホッパ35とその下部にあり玉ホッパ35からの貸出玉と配当玉とを受け、玉が一杯になれば玉の一部をその下部にある玉落下口36を通して基台部1にある前記パチンコ玉メダル兼用受け皿8に落下させるゲーム玉受け皿37がある。

【0027】又、本体部3には、前記貸出制御部15からの貸出指示に基づいて前記玉ホッパ35からパチンコ玉を出して前記ゲーム玉受け皿37に落下させる貸出手段38がある。

【0028】この本体部3を基台部1に載置し、更に、両端にプラグ27を付けた電気接続コード26を用いてコセント28を介して前記貸出制御部15と前記貸出手段

段38とを接続して稼働状態になる。

【0029】遊技を行うには、図2に示すように、ブリペイドカード29をカードリーダー12に挿入する。カードリーダー12はカード29の残額を読み取りその残額を残額表示手段16に示すと共に貸出手段38に伝達する。次いで、貸出指示手段17を押すと一回押す毎に決められ数のパチンコ玉の貸出指示を貸出手段38に伝える。貸出手段38は伝達された前記残額と貸出指示とを判断して指示された数のパチンコ玉を玉ホッパ35から出しゲーム玉受け皿37に落下させる。

【0030】次いで、発射ハンドル33を回すとゲーム玉受け皿37にある玉が一つづつ順番に発射され遊技がはじまる。

【0031】遊技中に、貸出指示手段17によつて貸し出された玉の数相当額を貸出制御部15と貸出手段38とがスタート時のカード残額から減算しそのカード残額を残額表示手段16及びカードリーダー12に伝えている。

【0032】遊技中に配当があれば、本体部3のパチンコゲーム機構が従来技術と同様に前記玉ホッパ35から配当玉を出してこれをゲーム玉受け皿37に落下させる。

【0033】遊技終了時に終了指示手段18を押せば、終了の指示がカードリーダー12に伝わりその時のカード残額によつてカードリーダーはカード29を書き換えると共にカード表面に残額の印刷を行い、カード29を排出すると共にゲーム玉受け皿37にあるパチンコ玉を前記パチンコ玉メダル兼用受け皿8に排出して遊技は終了する。

【0034】紙幣リーダー13又は貨幣リーダー14を使用する場合には、紙幣又は貨幣を紙幣リーダー13又は貨幣リーダー14に挿入する、紙幣リーダー13又は貨幣リーダー14はその金額を読み取りその金額に応じた数の玉の貸出指示を貸出手段38につたえる。貸出手段38は指示された数の玉を玉ホッパ35から出してゲーム玉受け皿37に落下させる。

【0035】この後の遊技は従来技術と同様におこなう。

【0036】本発明は上記の実施例に限らず種々の態様が可能である。例えば表示内容、表示場所、制御方法、基台部と本体部との取り付け取り外し方法等を自由に設計できる。さらに、基台部は前面のみを取替え可能に設計することができる。

【0037】

【発明の効果】従来技術ではパチンコ機とスロットマシンとが夫々別個に外装ケースに一体に組み込まれていたが、本発明の遊技機は上記に示すように、遊技の流行とは関係が無く且つパチンコゲームとスロットマシンゲームとに共通な貸出機能を一つの基台部に収め、この基台部の上に、パチンコゲーム機構を備えた本体部又はスロ

ットマシンゲーム機構を備えた本体部を選択的に載置して使用するので、基台部を密接して横に並べて設置して遊技機の島を作つておけば、客の好みに合わせてパチンコゲーム機構を備えた本体部又はスロットマシンゲーム機構を備えた本体部を選択的に載置して使用し、且つ、流行が変われば本体部のみを新流行のモデルに取り替え、基台部はそのまま長期に亘つて使用できる。

【0038】従つて、本発明によれば、従来技術に比べて、客の好みに合わせて、無駄なく、パチンコ機又はスロットマシンを選択的に使用できる。

【0039】流行に合わせて、無駄なく、新流行のモデルに取り替えることができる。

【0040】基台部は、遊技機の種類と各種モデルに対して共通使用が可能なので、同一設計の多量生産によるコストダウンが可能である。

【0041】保守、点検、故障対策を基台部と本体部に分けて行いうる。

【0042】更に、従来技術ではメダル又は玉の貸出機構を遊技機の間並べて設置使用しているのに比べて、本発明の遊技機では従来技術の貸出機構のスペース分だけ多く設置できるので遊技場の面積をより有効に使用できる。

【0043】又、本発明では、上記の利点があるだけでなく、遊技そのもの及び玉やメダルの精算は従来通りなので、パチンコゲーム及びスロットマシンゲームの人気の源である配当玉又はメダルが出る時の快感とこれらを精算する時の喜びは変わらない。

【0044】等の効果を得られる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例のスロットマシンとしての分離状態の斜視図である。

【図2】本発明の一実施例のパチンコ機としての分離状態の斜視図である。

【図3】図1の実施例の制御に関するブロック図である。

【図4】図2の実施例の制御に関するブロック図である。

【図5】図1の実施例を用いた遊技機の島の正面図である。

【図6】図1のA-A線における断面図である。

【図7】図1のB-B線における断面図である。

【図8】図2のA-A線における断面図である。

【図9】図2のB-B線における断面図である。

【図10】溝とストッパとの縦断面図である。

【図11】ストッパの分解図である。

【図12】従来技術の遊技機の設置状態の正面図である。

【符号の説明】

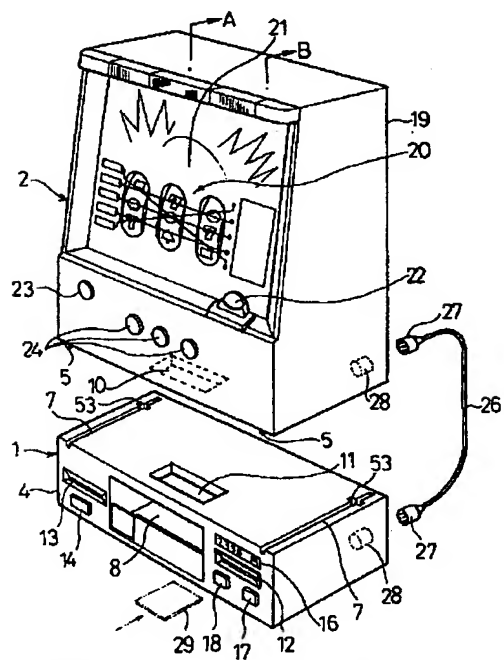
1 基台部

2 スロットマシンゲーム機構の本体部

- 7
3 パチンコゲーム機構の本体部
8 パチンコ玉メダル兼用受け皿
9 メダルホッパ
10 メダル落下口
11 パチンコ玉メダル兼用通路
12 カードリーダー
13 紙幣リーダー

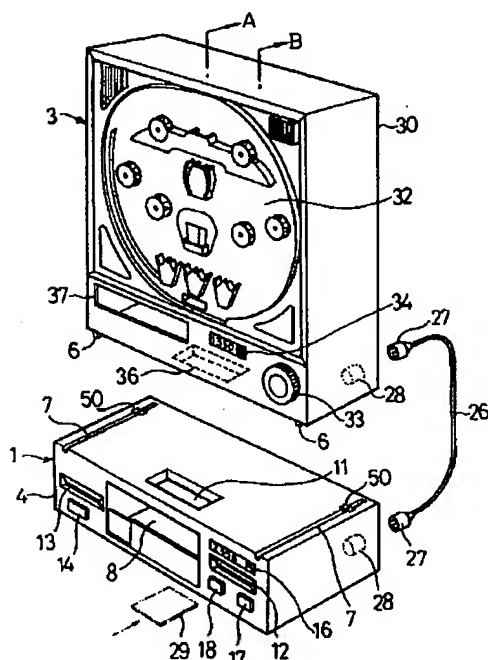
- 8
* 14 貨幣リーダー
15 貸出制御部
25 貸出手段
26 電気接続コード
35 玉ホッパ
36 玉落下口
* 37 ゲーム玉受け皿

【図1】



- 1---基台部
2---スロットマシン機構の本体部
3---パチンコゲーム機構の本体部
4---パチンコ玉メダル兼用受け皿
5---メダルホッパ
6---メダル落下口
7---パチンコ玉メダル兼用通路
12---カードリーダー
13---紙幣リーダー
14---貨幣リーダー
15---貸出制御部
25---貸出手段
26---電気接続コード

【図2】

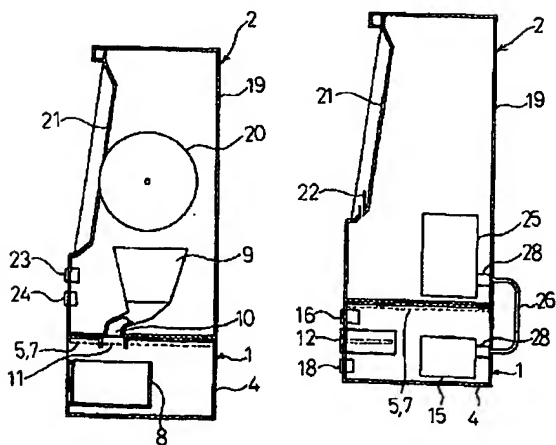
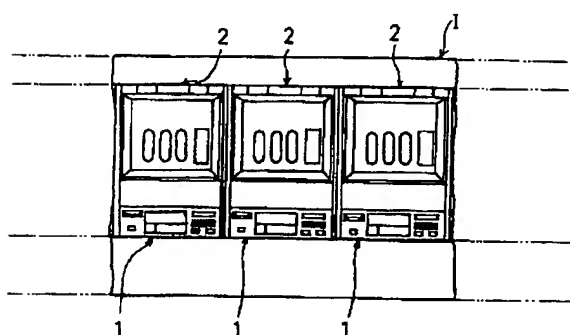


- 36---玉落下口
37---ゲーム玉受け皿

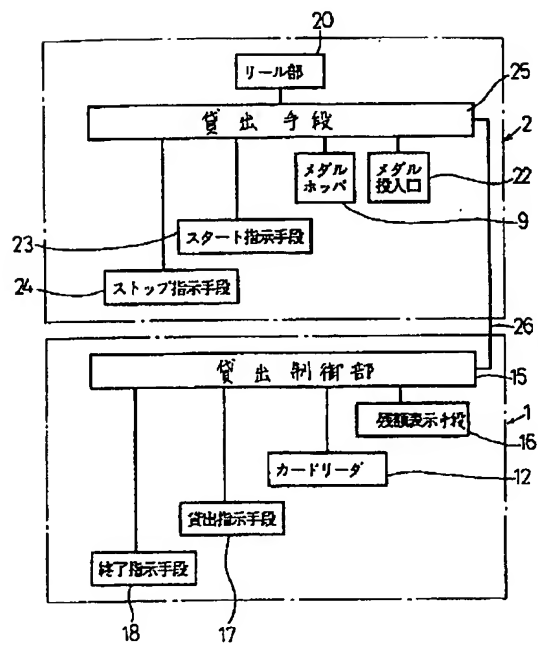
【図6】

【図7】

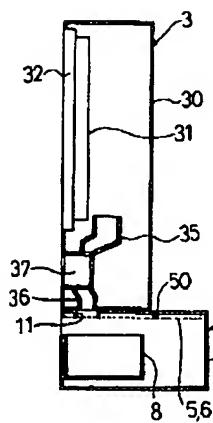
【図5】



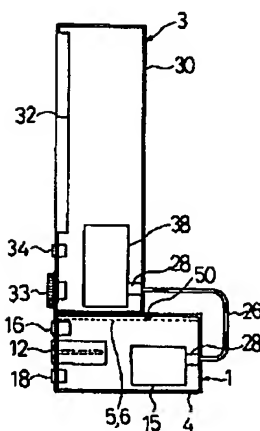
【図3】



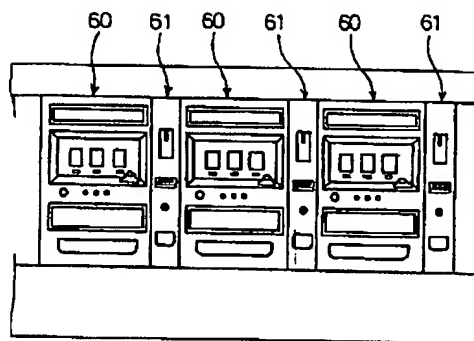
【図8】



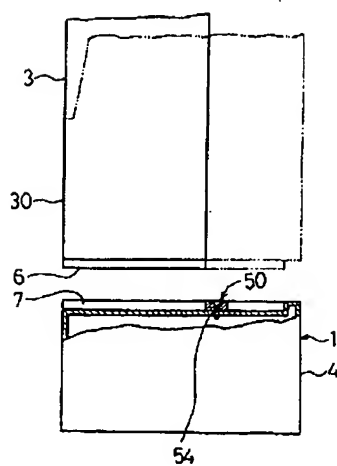
【図9】



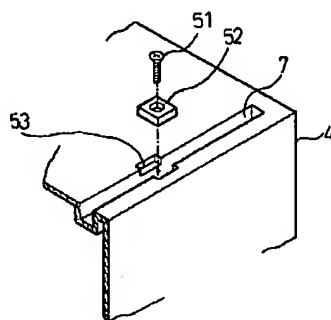
【図12】



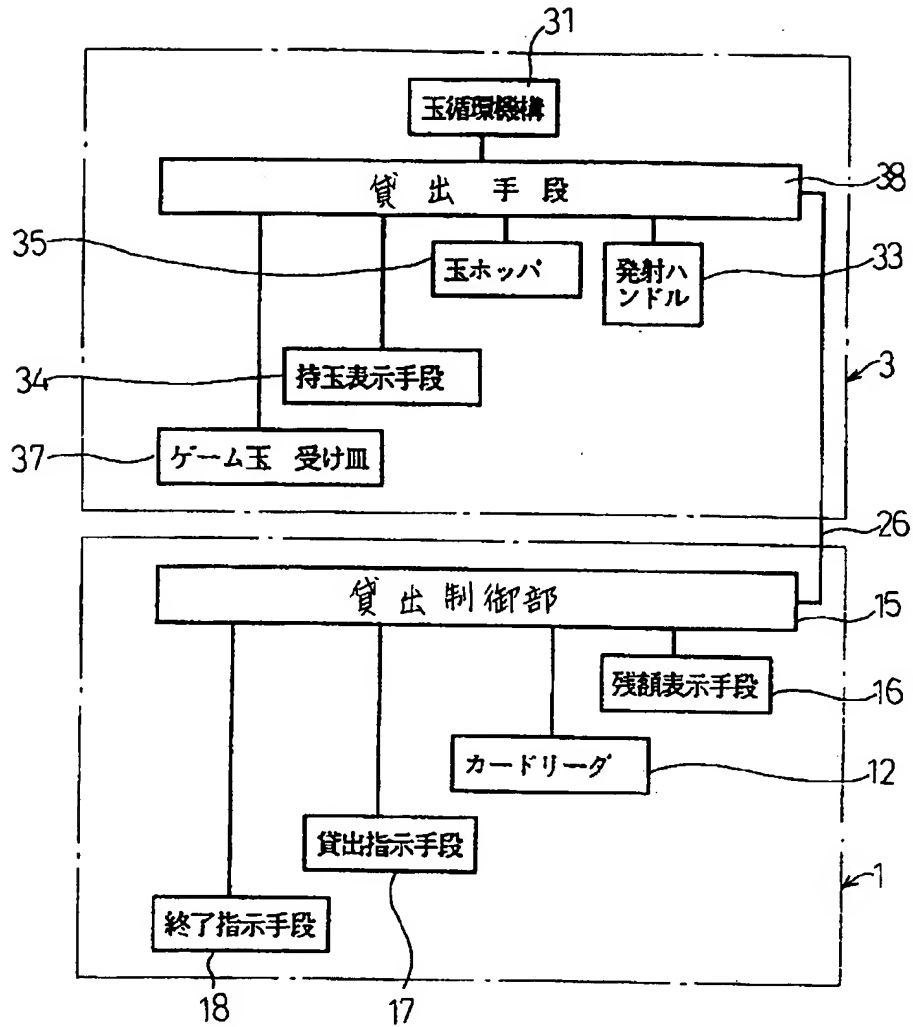
【図10】



【図11】



【図4】



35...玉ホッパ°

フロントページの続き

(51)Int.Cl.⁵

A 6 3 F 7/02

識別記号

3 5 2 K 8804-2C

P 8804-2C

片内整理番号

F I

技術表示箇所

G 0 7 F 7/08